

第 61 回東京心エコー図研究会 幹事会 検討事項

日 時 : 平成 29 年 5 月 20 日 (土) 13 : 00 ~ 13 : 30
場 所 : JR 東京総合病院 病棟 3 階 第三会議室
司 会 : 新沼 廣幸 先生 (第 61 回当番幹事 聖路加国際病院)
赤石 誠 先生 (代表幹事 東海大学医学部附属東京病院)

※青文字 赤石先生パート

※赤文字 各先生パート (新沼先生、浅川先生)

< 幹事会開会のご挨拶 >

只今より、第 61 回東京心エコー図研究会 幹事会を開始致します。
それでは まず 1 つ目の議題に入らせて頂きます。

< 議 題 >

1. 第 60 回研究会の報告

第 60 回東京心エコー図研究会について、当番世話人をお務め頂きました浅川先生よりご報告をお願い致します。

① 第 60 回東京心エコー図研究会 幹事会議事録について

お手元の資料に第 60 回東京心エコー図研究会 幹事会の議事録を入れております。
内容に関しましては議事録をご確認下さい。

② 第 60 回東京心エコー図研究会 結果

続いて第 60 回の結果についてご報告させて頂きます。

第 60 回は医師 = 62 名 臨床検査技師他 = 193 名の計 255 名にご参加頂きました。

③ 第 60 回東京心エコー図研究会 症例検討会 ベストイメージング投票結果報告

第 60 回東京心エコー図研究会 ベストイメージング投票結果についてご報告させて頂きます。
JR 東京総合病院 生理機能研究室 鷺谷宗秋先生の「労作性息切れで来院した若年女性の一例」が最多得票数であったためベストイメージングとして表彰をさせていただきました。

以上で第 60 回東京心エコー図研究会の報告を終了致します。

浅川先生、ご報告ありがとうございました。

続いて第 61 回東京心エコー図研究会について、当番幹事をお務め頂きます新沼先生よりご報告をお願い致します。

2. 第 61 回研究会について

① 症例検討会

症例検討会の演題に関して、今回は 4 施設より演題を応募いただいております。発表施設はプログラムをご参照下さい。

② 症例検討会の抄録の扱い

症例検討会の抄録集の取り扱いに関しては、例年通り、症例検討会後の休憩時の配布とさせていただきます。

③ 症例検討会投票のご依頼

ベストイメージングの発表と表彰を特別講演の終了後に行います。集計方法ですが、症例検討 4 題目終了後の休憩時間に回収ボックスを入口付近に配置していますので、先生方は必ず投票をお願いいたします。結果に関しましては、特別講演終了までに集計の上、発表させていただきます。

④ 特別講演

今回は第 61 回特別講演として、関西医科大学 特命教授 川添浩平 先生に「僧帽弁形成術の変遷」の演題にてご講演をお願いしております。以上で第 61 回東京心エコー図研究会の報告を終了致します。

新沼先生、ありがとうございました。

続いて次回以降の研究会についてご報告させていただきます。

3. 次回以降の研究会に関する確認および決定事項

第 62 回開催予定日の確認

当番幹事：馬原 啓太郎 先生（榊原記念病院）

会場：JR 東京総合病院（渋谷区）

日程：平成 29 年 11 月 18 日（土）

第 62 回研究会は、榊原記念病院 馬原啓太郎 先生に、当番幹事をお願いしております。

日程に関しては、前回の世話人会でも確認させていただきましたが、平成 29 年 11 月 18 日（土）での開催とさせていただきます。

会場は今回と同様に JR 東京総合病院の講堂となります。

4. 第 63 回開催予定日の確認

当番幹事：鈴木 健吾 先生（聖マリアンナ医科大学）

会場：JR 東京総合病院（渋谷区）

日程候補：平成 30 年 5 月 日土曜日

続いて、第 63 回研究会の日程確認に移らせて頂きます。

当番幹事は、聖マリアンナ医科大学 鈴木 健吾先生にお願いしております。

日程でございますが、会場は第 61 回同様に JR 東京総合病院の講堂をお借りしたいと思っております。日程の調整を行いたいと思っております。

前回の世話人会時に決定している次回以降の研究会のご報告は以上となります。

続いての報告事項に移らせていただきます。

5. JR 東京総合病院での開催について

今回も JR 東京総合病院の講堂をお借りして研究会を開催致します。本開催にあたり、浅川先生にご尽力賜り、本研究会を JR 東京総合病院 循環器内科の臨床研修の一環とすることで、会場費を無料としていただきました。

つきましては、本研究会へのご協力に感謝し、各種単位を必要としない病院スタッフについては、参加費を無料としたいと考えておりますが、いかがでしょうか。

6. 研究会の開催案内のやり方

日本心エコー図学会の H.P. (<http://www.jse.gr.jp/>) の「関連学会」のページに案内を掲載しています。今後も、宇野先生には大変お手数をお掛け致しますが、東京心エコー図研究会ホームページの管理業者からメンバー登録者のメールアドレスへ一斉送信を実施したいと考えています。宇野先生引き続き宜しくお願いします。

7. 東京心エコー図研究会ホームページ運営

ホームページ管理費については協賛費にて充当しています。引き続き、アクテリオン、GEヘルスケア・ジャパンから協賛を受けていることを報告致します。

8. 学会単位申請について

日本超音波医学会にて専門医、検査士単位を承認いただいております。

9. 学会後援

日本心エコー図学会の後援を受けています。

続きまして、検討事項に移らせていただきます。

10. 第 64 回研究会について

当番幹事を選出

小坂橋 俊美先生 1999 年卒

有田 秀紀先生 2000 年卒

大野 洋平先生 2002 年卒

第 64 回の当番幹事を選出したいと思っております。新会員の先生から小坂橋先生にお願いすることに幹事会で決定しました。

11. 新たな常任幹事選出の件

常任幹事であります鈴木真事先生が当会規定であります 65 歳での任期満了となります。新たな常任幹事を選出する必要があると思われます。幹事会で、この会場をお世話いただいている JR 東京総合病院 浅川先生にお願いすることになりました。

鈴木先生、竹中先生 両先生には当研究会顧問に就任いただき、今後ともご指導をお願いいたしたいと幹事会で決定しました。

12. 超音波血流研究会との統合の件

今回より超音波血流研究会の代表世話人である竹中 克先生よりお申し出のありましたように同研究会と統合した形での新生、東京心エコー図研究会となりました。宜しく願いいたします。また、それに伴いまして超音波血流研究会の繰越金を、東京新エコー図研究会の口座に移させていただきます。

13. 症例検討会演題数の上限設定の件

会員の先生より、研究会実施時の症例検討会演題数の上限を定めてはどうかというご意見をいただきました。限りある時間の中、実りのあるディスカッションを行う意味でも、演題数の上限を決めることの意味はあると思われます。十分な議論をするために、1 つの演題には最低 15 分の時間をかけることにしたいと思ひます。そこから、演題数の上限を決めさせていただきますことにいたしました。

ほかに、会員の皆様のご意見ございませんか？

以上で第 61 回東京心エコー図研究会幹事会を終了させていただきます。
ありがとうございました。